

令和6年度（令和5年度実施）
 高知県公立学校教員採用候補者選考審査
 筆記審査（専門教養）
 高等学校 特別支援学校 中学部・高等部
 地理歴史（世界史，日本史，地理）

| | | | |
|------|--|-----|--|
| 受審番号 | | 氏 名 | |
|------|--|-----|--|

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は，2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 ○ 記入は，HBの鉛筆を使用し，該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は，消しゴムで完全に消してください。
- 氏名，受審する教科・科目，受審種別，受審番号を，該当する欄に記入してください。

また，併せて，右の例に従って，受審番号をマークしてください。

| 受 審 番 号 | | | | |
|---------|---|---|---|---|
| 万 | 千 | 百 | 十 | 一 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ● | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ● | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ● | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ● |

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと，正確に採点されませんので，注意してください。

記入例

（受審番号12345の場合）

- 4 この問題は，【共通問題】，及び【選択問題 高等学校】，【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合，解答は全て無効となります。

- 5 解答は，解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば，解答記号 ア と表示のある問いに対して b と解答する場合は，下の（例）のように ア の解答欄の b をマークしてください。

（例）

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | a | ● | c | d | e | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | . | - | ± |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

なお，一つの解答欄に対して，二つ以上マークしないでください。

- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後，解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば，この問題冊子を，各自，持ち帰ってください。



【共通問題】

第1問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

(1) 宗教の歴史について述べた文として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ア

- a ゾロアスター教は、人間の幸福は、最後の審判により楽園に入ることだとした。
- b ネストリウス派は、ニケーア公会議で異端と宣告された。
- c ヒンドゥー教は、厳格な一神教である。
- d イスラーム教は、シヴァ神やヴィシュヌ神などの神々を信仰する多神教である。

(2) 言語や文字の歴史について述べた文として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 イ

- a フェニキア文字は、アルファベットの起源となった。
- b ムガル帝国では、ペルシア語が公用語として用いられた。
- c トルコ共和国では、ローマ字にかわり、アラビア文字を採用する文字改革が行われた。
- d アフリカ東岸では、アラビア語の影響を受けたスワヒリ語が用いられた。

(3) 交通網の整備、通信技術、宇宙開発の歴史について述べた文として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。 ウ

- a アケメネス朝では、サトラップと呼ばれる国道が整備された。
- b モンゴル帝国では、ジャムチと呼ばれる駅伝制が整備された。
- c モース（モールス）は、無線電信を発明した。
- d ソ連は、スプートニク1号によって人類史上はじめて人間の月面着陸に成功した。

(4) 女王に関する歴史について述べた文として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a プトレマイオス朝の女王クレオパトラは、アクティウムの海戦でカエサルに敗れた。
- b スペインの女王イサベルは、後ウマイヤ朝を滅ぼし、国土回復運動（レコンキスタ）を完成させた。
- c ハワイの女王リリウオカラニは、オランダの圧力により退位させられた。
- d イギリスのヴィクトリア女王は、インド皇帝に即位した。

(5) 農業や土地制度の歴史について述べた文として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 宋代に長江下流地域で囲田が造成され、早稲種である占城稻が導入された。
- b 中世の西ヨーロッパでは、耕地を秋耕地・春耕地・夏耕地に分ける三圃制が普及した。
- c ジャワ島では、フランスが本国の財政立て直しのために強制栽培制度を導入した。
- d アメリカ合衆国では、独立戦争中に制定されたホームステッド法により西部の開拓が進んだ。

(6) 島や諸島の歴史について述べた文として正しいものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 第1回ポエニ戦争の結果、シチリア島はカルタゴの属州となった。
- b バルトロメウ＝ディアスは大西洋を横断してサンサルバドル島に到達した。
- c 清は日清戦争に敗れ、下関条約で台湾を日本に割譲した。
- d アルゼンチンはフォークランド（マルビナス）諸島の領有をめぐるアメリカ合衆国との戦争で敗れた。

2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章を読み、続く①・②の問いに答えなさい。

A源氏と平氏が争っていた1181年に養和の大飢饉が発生したように、中世の人びとの生活は、相次ぐ戦乱や飢饉により困難なものであった。その状況の中でも、人びとは耕地の拡大を進め、農業技術の改良などで生産力を高めていった。B【図】はそうした中世の農業の在り方を描いたものである。

【図】

(『図説日本史通覧』より)

① 下線部A以降に我が国でおこったできごとについて述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、年代の古いものから順に正しく並べたものを、下のa～dから一つ選びなさい。

キ

- Ⅰ 源頼朝が逃亡した源義経をかくまったとして、奥州藤原氏を滅ぼした。
- Ⅱ 朝廷が源頼朝に国ごとに守護・地頭を設置する権限を認めた。
- Ⅲ 北条義時が和田義盛を滅ぼした。

- a Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ
- b Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
- c Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ
- d Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ

- ② 下線部Bに関連して、我が国の中世の産業や生活について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

ク

X 牛馬を用いた耕作が広まるとともに、肥料として干鰯やメ粕といった金肥が全国的に普及した。

Y 豊作を祈って歌い踊る踊念仏が日親によって広められた。

- a X－正 Y－正 b X－正 Y－誤
c X－誤 Y－正 d X－誤 Y－誤

- (2) 次の資料1は、授業である生徒がまとめたレポートである。資料1中の空欄 X には同じ語句が入る。この語句について説明したものとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。 ケ

【資料1】

| | |
|--------------------------------------|--|
| <p>「万国津梁之鐘」</p> <p>(『図説日本史通覧』より)</p> | <p>左の写真の鐘は、Xの城(王宮)の正殿前に掲げられたものだということです。その銘文からは、Xが「朝鮮の豊かな文化を集め」「中国や日本の間にある」「万国の架け橋となる」ことによって富み、栄えていた様子がうかがえます。</p> <p>この鐘は1458年に鑄造されたものだということで、当時のXが交易に大きな期待をかけていたことがわかる資料といえると思いました。</p> |
|--------------------------------------|--|

- a 15世紀には志苔館など複数の館が存在していた。
b 16世紀、アジアでの貿易に進出したポルトガルが拠点としていた。
c 15世紀前半に統一されるまで三山(3地方勢力)による争いが続いていた。
d 15世紀初頭、倭寇の根拠地とみなされ、朝鮮による攻撃を受けた。

(3) 次の資料は、我が国の首相が地方長官らに対して行った演説の一部である。これについて述べた文として最も適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。

コ

- a 大日本帝国憲法の発布に備えて地方の制度を整備するように求めている。
- b 欽定憲法に対して否定的な意見が示されている。
- c 政府が政党に対して責任を負う議院内閣制を理想としていることがわかる。
- d 政府の政策は政党の意向によって左右されてはならないということが示されている。

(4) 次の年表は、1930年代・1940年代におこった我が国に関するできごとを年代順に示したものであり、資料2は、年表に示されたできごとがおこった時期に我が国で出された新聞記事の一部である。資料2は、年表中の ～ のどの時期に出されたものか。正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

| 年 表 | |
|----------------------|--------------------------------|
| 関東軍が奉天郊外で南満州鉄道の線路を爆破 | <input type="text" value="1"/> |
| 日本が国際連盟からの脱退を通告 | <input type="text" value="2"/> |
| 日中両国軍が北京郊外の盧溝橋で衝突 | <input type="text" value="3"/> |
| 南京に汪兆銘（精衛）の新国民政府成立 | <input type="text" value="4"/> |

【資料2】

(『新詳日本史』より)

- a
- b
- c
- d

- (5) 次の文章は、我が国の戦後の民主化政策について述べたものである。文中の空欄 [ア]・[イ] に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

GHQは、占領政策の基本方針を非軍事化と民主化に置き、1945年に [ア] を日本政府に指示してそれらの実行を求めた。特に、日本経済が封建的であり、軍国主義の温床となったとして、GHQは自由競争にもとづく経済体制をつくり出すために、日本政府に命じて1946年に持株会社整理委員会を発足させて財閥の解体を進めた。翌年には [イ] を制定して企業間の自由競争を促した。

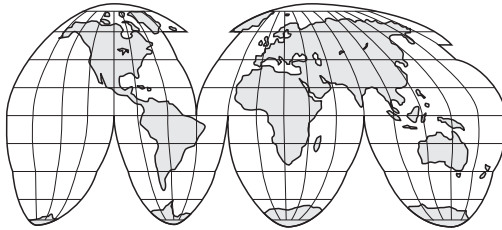
- 1 五大改革指令
- 2 経済安定九原則
- 3 独占禁止法
- 4 重要産業統制法

- a ア-1 イ-3 b ア-1 イ-4
c ア-2 イ-3 d ア-2 イ-4

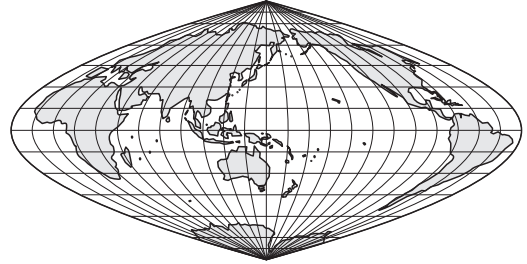
3 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の図Ⅰ～Ⅳについて説明した文として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

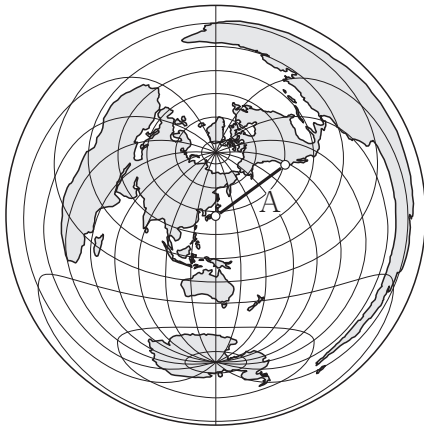
Ⅰ ホモロサイン(グード)図法



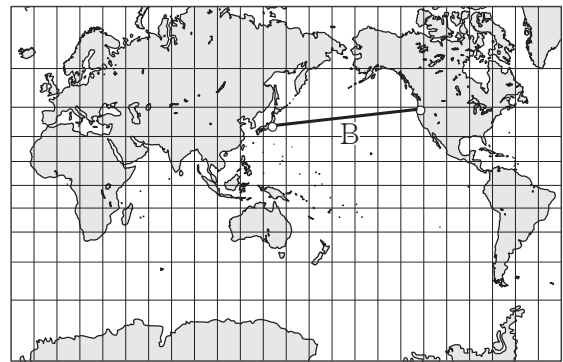
Ⅱ サンソン図法



Ⅲ 正距方位図法

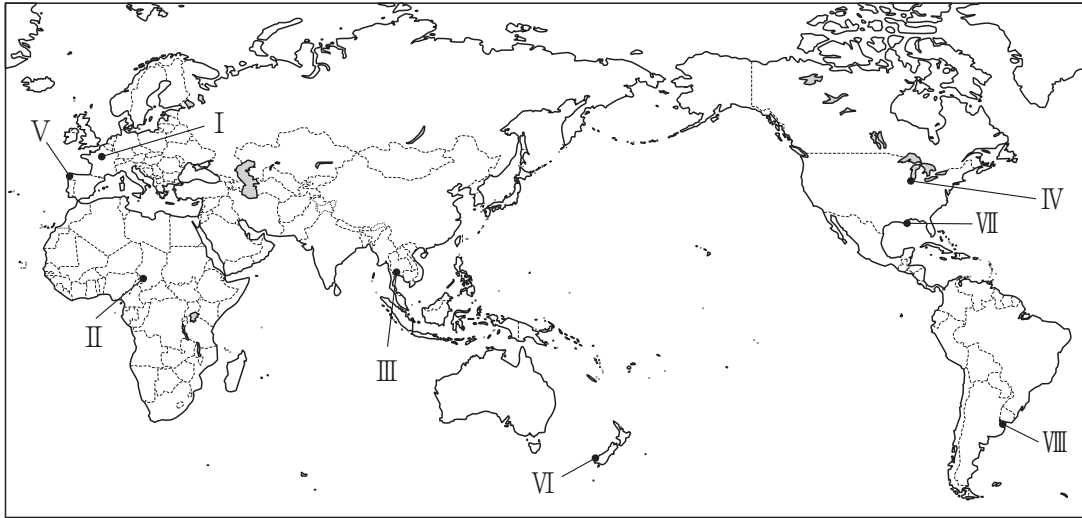


Ⅳ メルカトル図法

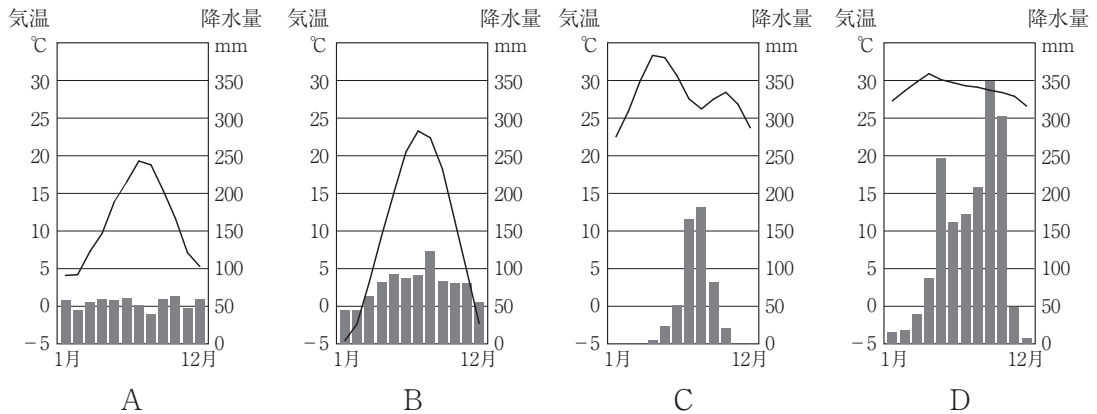


- a Ⅰの地図は、高緯度での形のひずみを小さくするため、海洋部を断裂させている。分布図としてよく利用され、流線図に向いている。
- b Ⅱの地図は、緯線は平行であるが、高緯度ほど正しい長さより長めに表示されるため、高緯度でも比較的形のひずみが小さく、世界全図や分布図に利用される。
- c Ⅲの地図は、図の中心からの距離と方位が正しく表されている。直線Aは東京からサンフランシスコ間の大圏航路を示し、東京からサンフランシスコの方位は北東方向にある。
- d Ⅳの地図は、高緯度ほど面積が拡大される。東京とサンフランシスコの大圏航路は直線Bであり、大航海時代には最も重要な図法であった。

(2) 次の地図について、続く①・②の問いに答えなさい。



① 地図中の都市 I～IV に該当する雨温図 A～D の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。 セ



(二宮書店『データブックオブ・ザ・ワールド 2022年版』より作成)

| | I | II | III | IV |
|---|---|----|-----|----|
| a | A | D | C | B |
| b | B | C | D | A |
| c | A | C | D | B |
| d | B | D | C | A |

② 地図中のⅤ～Ⅷは、ある地形が見られる位置を示したもので、次のア～エは、それらの地形について述べた文である。その組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

ア 氷河の侵食を受けた深い谷に海水が侵入してできた細長い入り江で、海岸はU字谷の谷壁で高く切り立っている。

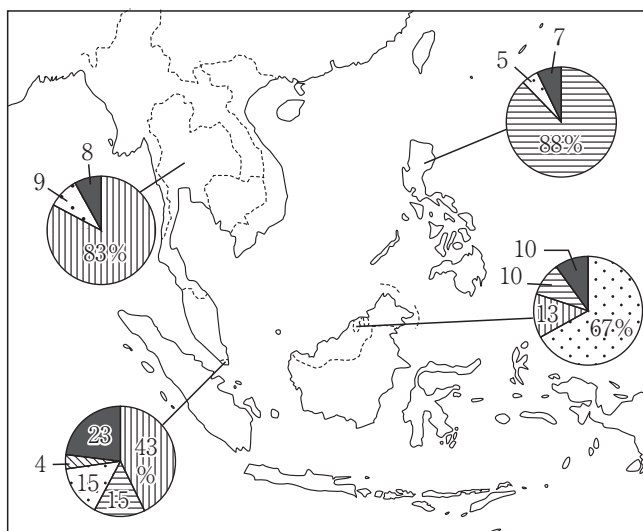
イ 平野を流れる河川の河口部が沈水してラッパ状に開いた入り江で、広大な後背地をひかえ、良港となることが多い。

ウ 起伏の大きな山地が海面下に沈んでできた海岸地形で、名称は、この地形が発達する湾名に由来する。

エ 河川によって運搬された土砂が河口付近に堆積してつくられる低平な地形で、その形態は堆積物の量、河口や海岸の水深・地形などによって変化する。

| | Ⅴ | Ⅵ | Ⅶ | Ⅷ |
|---|---|---|---|---|
| a | ア | ウ | イ | エ |
| b | ウ | ア | エ | イ |
| c | ア | ウ | エ | イ |
| d | ウ | ア | イ | エ |

③ 次の図は、東南アジアの宗教別人口の割合を示したものである。図中の に該当する宗教を、下のa～dから一つ選びなさい。



(『国立民族学博物館資料』ほかより作成)

- a 仏教 b ヒンドゥー教 c キリスト教 d イスラーム

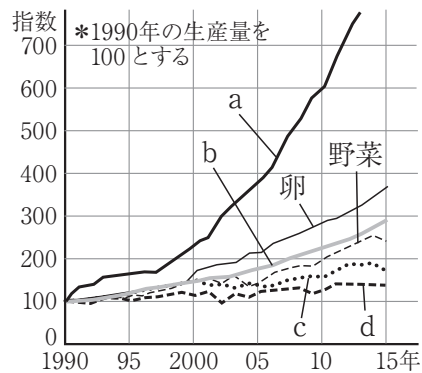
- (4) 次の表は、2012年における農業生産性の比較を示したものである。I～IVに該当する国の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

| | I | II | III | IV |
|-------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 耕地1haあたりの 肥料消費量 [kg] | 129.8 | 67.3 | 128.9 | 241.9 |
| 耕地1haあたりの 穀物収量 [kg] | 7524 | 3625 | 5925 | 6134 |
| 農民1人あたり 穀物収量 [t] | 135.7 | 160.8 | 148.1 | 9.4 |
| 農民1人あたり 耕地面積 [ha] | 36.9 | 157.6 | 65.4 | 3.7 |

(『FAOSTAT』より作成)

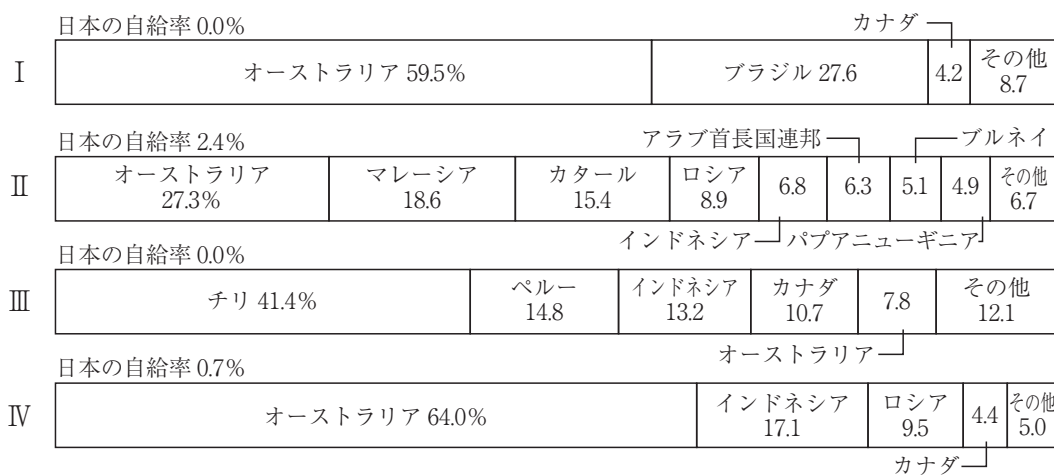
| | I | II | III | IV |
|---|------|---------|---------|------|
| a | 日本 | カナダ | アメリカ合衆国 | フランス |
| b | フランス | アメリカ合衆国 | カナダ | 日本 |
| c | 日本 | アメリカ合衆国 | カナダ | フランス |
| d | フランス | カナダ | アメリカ合衆国 | 日本 |

- (5) 次のグラフは、インドにおけるおもな農産物について、1990年の生産量を100とし、その指数の推移を示したものである。グラフ中のa～dはそれぞれ小麦、米、鶏肉、ミルクのいずれかを示している。図中のa～dから「ミルク」に該当するものを一つ選びなさい。



(『FAOSTAT』などより作成)

- (6) 次のグラフは、日本の資源輸入相手国と自給率（2016年）を示したものである。グラフのⅠ～Ⅳに該当する資源の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

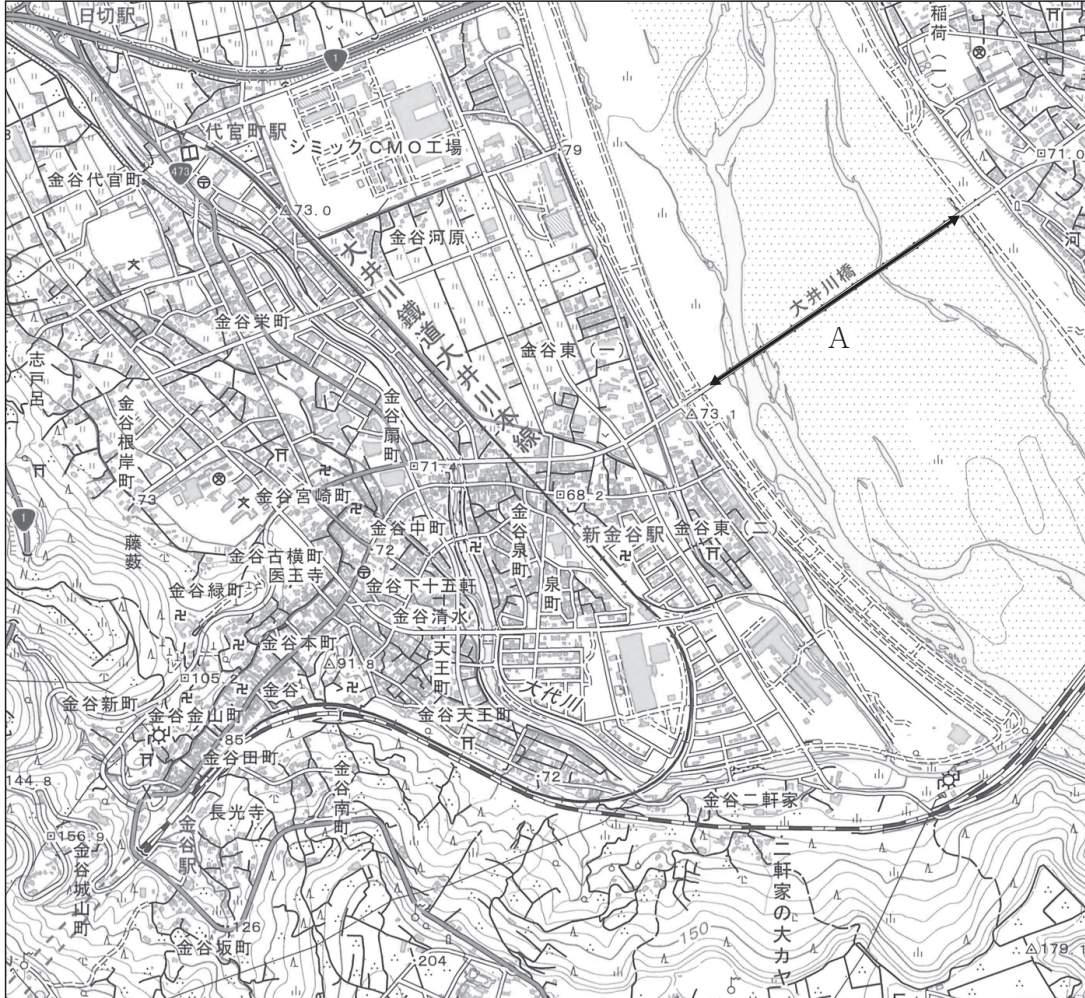


(『財務省 貿易統計』ほかより作成)

| | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ |
|---|-----|--------|--------|-----|
| a | 鉄鉱石 | 液化天然ガス | 銅鉱 | 石炭 |
| b | 石炭 | 液化天然ガス | 銅鉱 | 鉄鉱石 |
| c | 鉄鉱石 | 銅鉱 | 液化天然ガス | 石炭 |
| d | 石炭 | 銅鉱 | 液化天然ガス | 鉄鉱石 |

(7) 次の地図は、静岡県島田市金谷付近を示した地形図の一部である。またⅠ～Ⅱは地図から判読できることについて述べたものである。Ⅰ～Ⅱの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

ト



Ⅰ 地図中Aの直線の距離が4cmであった場合、大井川橋上の直線で示した実際の距離は約1000mである。

Ⅱ 代官町駅の近くに図書館があり、金谷駅の北側には寺院や墓地が見られる。

- a Ⅰ－正 Ⅱ－正
- b Ⅰ－正 Ⅱ－誤
- c Ⅰ－誤 Ⅱ－正
- d Ⅰ－誤 Ⅱ－誤

第2問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 次の図は、古代インドのある王朝のおおよその領域を示したものである。この王朝について述べた文として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

ア



- a この王朝の最盛期を築いたアショーカ王は、仏教に帰依し、ダルマ（法）による統治をめざした。
- b この王朝の最盛期を築いたカニシカ王は、大乘仏教を保護した。
- c この王朝の時代に、中国から東晋の僧法顕が訪れた。
- d この王朝の時代に、中国から唐の僧玄奘が訪れた。

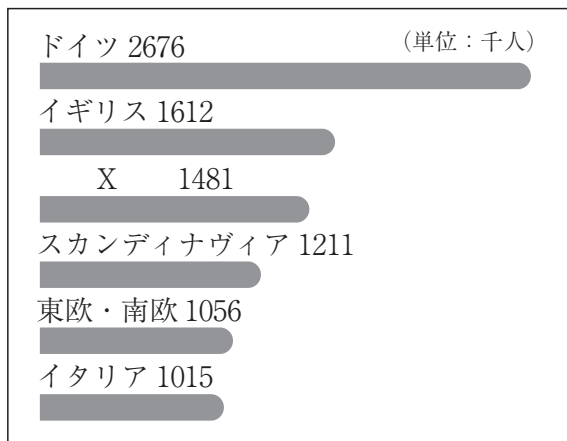
- (2) 次の絵画は、ビザンツ（東ローマ）帝国のある皇帝とその隨身たちを描いたものである。この皇帝の時代のビザンツ帝国について述べた文として正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

- a トリボニアヌスら法学者が集められ、『ローマ法大全』が編纂された。
- b 聖像禁止令を發布したが、ローマ教会の反発を招いた。
- c ヴェネツィア商人の要求をうけた第4回十字軍によって、コンスタンティノープルが占領された。
- d オスマン帝国のメフメト2世によって滅ぼされた。

- (3) 次の写真は、日本の首相がある条約に調印する様子を示したものである。この条約が結ばれた時期を、下の年表中の a～d から一つ選びなさい。

| | |
|------|--|
| 1947 | コミンフォルム（共産党情報局）が結成される ↓ a |
| 1949 | 中華人民共和国の成立が宣言される ↓ b |
| 1950 | 朝鮮民主主義人民共和国が北緯38度線をこえて大韓民国へ侵攻する ↓ c |
| 1955 | 東ヨーロッパ相互援助条約（ワルシャワ条約機構）が設立される ↓ d |
| 1961 | ドイツ民主共和国（東ドイツ）が東西ベルリンの境界に壁を築く |

- (4) 次の図は、1870～1900年のヨーロッパからアメリカ合衆国への移民の数を示したものである。図中のXに当てはまる国・地域の19世紀の出来事として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。



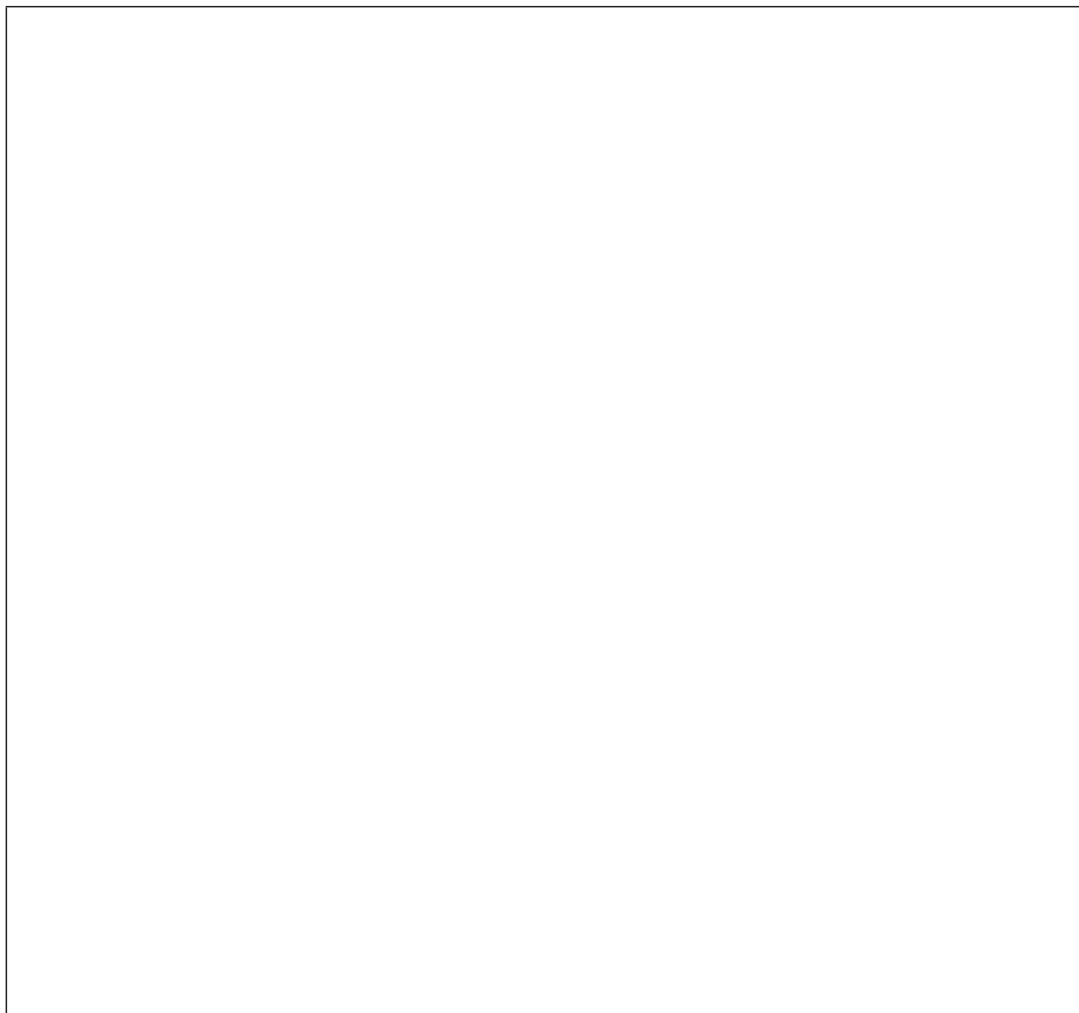
- a ヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世が国王に即位した。
- b スエズ運河の株式を買収し、運河の経営権を握った。
- c ヴィルヘルム2世がロシアとの再保障条約の更新を拒否した。
- d 大飢饉（ジャガイモ飢饉）がおり、多くの餓死者が出た。

2 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文章は、中国で記された史書の一部である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)この文章中の空欄 [X]・[Y] に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

- a X - 李斯 Y - 秦
- b X - 李斯 Y - 漢
- c X - 董仲舒 Y - 秦
- d X - 董仲舒 Y - 漢

- (2) 次の文章は、ルネサンス期に書かれた著書の一部である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。) この著書名と著作者の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。



- | | | |
|---|--------------------|------------|
| a | 著書名-『愚神礼賛』（『愚神礼讃』） | 著作者-トマス＝モア |
| b | 著書名-『愚神礼賛』（『愚神礼讃』） | 著作者-エラスムス |
| c | 著書名-『ユートピア』 | 著作者-トマス＝モア |
| d | 著書名-『ユートピア』 | 著作者-エラスムス |

- (3) 次の文章は、世界の科学者たちが訴えたある声明（宣言）の一部である。（引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。）この声明の中心となった人物と、文中の下線部が示す会議の開催都市の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

キ



- a 人物－テイター 開催都市－ベオグラード
- b 人物－テイター 開催都市－パグウォッシュ
- c 人物－ラッセル 開催都市－ベオグラード
- d 人物－ラッセル 開催都市－パグウォッシュ

第3問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 藤原氏北家の発展に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

X 幼少の清和天皇を即位させた藤原良房は摂政になり、応天門の変がおこると伴健岑・橘逸勢ら他氏を没落させた。

Y 菅原道真は藤原時平の策謀によって大宰府に追放され死去すると、道真は怨霊として恐れられ、これを鎮めるため京都に北野天満宮（北野神社）がつけられた。

a X－正 Y－正 b X－正 Y－誤

c X－誤 Y－正 d X－誤 Y－誤

(2) 10世紀に我が国でおこったできごととして正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

a 後三条天皇が延久の荘園整理令を出した。

b 源頼信が平忠常の乱を鎮圧して、源氏の東国進出のきっかけをつくった。

c 称徳天皇が宇佐神宮の神託によって道鏡に皇位をゆずろうとする事件がおこった。

d 尾張国では、郡司や有力農民が受領である藤原元命の暴政を訴えた。

(3) 次の図はある寺院の境内を示したものである。図中のXで示した金堂に安置されている仏像として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

(『詳説日本史図録 (第7版)』より)

a

b

c

d

2 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 江戸幕府が、参勤交代の江戸在府期間の半減を代償に実施した政策について述べた文として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 金銭貸借訴訟を幕府に訴えさせず、当事者間で解決させることとした。
- b 大名・旗本に替地を与え、江戸・大坂周辺の土地を幕府直轄地とすることを図った。
- c 諸大名に、石高1万石について100石を臨時に上納させた。
- d 各地に社倉・義倉を設けさせ、米穀を貯蔵させた。

(2) 元禄文化に関する人物について述べた文として正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 彼は、大首絵の手法を駆使して、個性豊かな役者絵・相撲絵を描いた。
- b 彼は、江戸の遊里を描いた作品などで人気を博したが、松平定信によって処罰された。
- c 彼は、文章主体の小説で歴史や伝説を題材にし、安房国里見家の八犬士による主家再興の作品を描いて評判となった。
- d 彼は、京都の町衆出身の人物の装飾的な画法を取り入れて一派をおこし、白梅と紅梅を左右に配し、その間に水流を図案的に配した屏風などの作品を残した。

(3) 江戸時代に我が国でおこった一揆に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、年代の古いものから順に正しく並べたものを、下のa～dから一つ選びなさい。

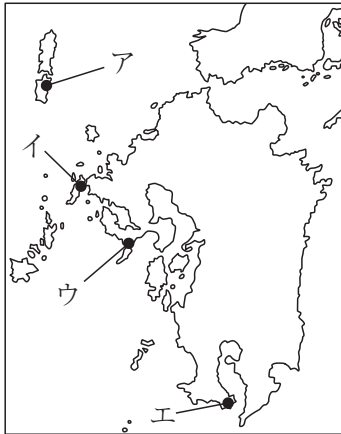
- Ⅰ 全村民が参加する惣百姓一揆がおこるようになり、陸奥でおこった元文一揆のように藩領全域におよぶ全藩一揆もおこった。
- Ⅱ 物価高騰などを背景におこった武州一揆のように、世直しをとる百姓一揆がおこった。
- Ⅲ のちに義民として伝説化された下総の佐倉惣五郎のように、村の代表者が百姓全体の要求をまとめて領主に直訴する代表越訴型一揆がおこった。

- a Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ
- b Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ
- c Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
- d Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ

- (4) 我が国の近世における対外関係に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する地図上の位置ア～エとの組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

キ

- X 1613年にイギリスは、幕府から貿易の許可を得て、この場所に商館を開いた。
 Y この場所には、朝鮮との貿易を独占するとともに、朝鮮との外交業務を幕府にかわって行った藩の藩庁が置かれた。

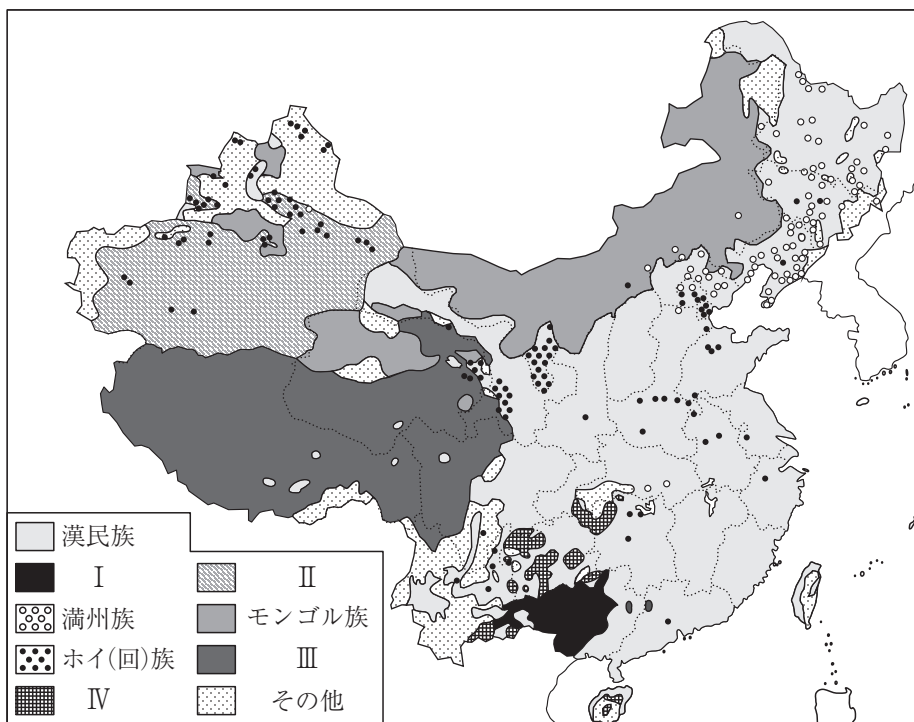


- a X-イ Y-エ b X-イ Y-ア
 c X-ウ Y-ア d X-ウ Y-エ

第4問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 中国について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 次の図は、中国の民族分布を示したものである。図中のI～IVに該当する民族の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。 ア

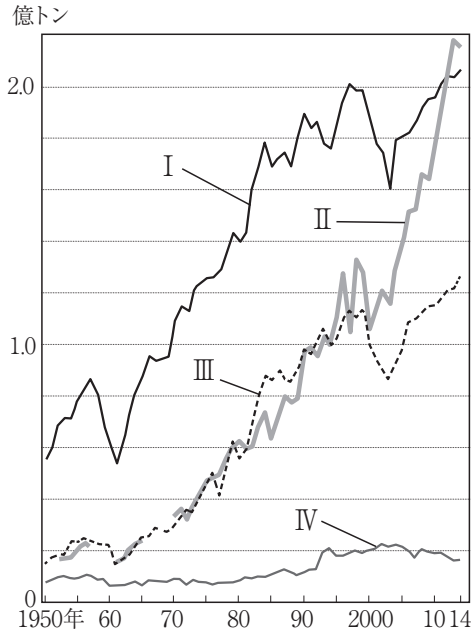


(『中華人民共和国地図集2006年版』より作成)

| | I | II | III | IV |
|---|-------|-------|-------|-------|
| a | チヨワン族 | ウイグル族 | チベット族 | ミャオ族 |
| b | ミャオ族 | チベット族 | ウイグル族 | チヨワン族 |
| c | ミャオ族 | ウイグル族 | チベット族 | チヨワン族 |
| d | チヨワン族 | チベット族 | ウイグル族 | ミャオ族 |

- (2) 次のグラフは、主要農産物の生産の推移を示したものである。グラフ中のⅠ～Ⅳに該当する農産物の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

イ



(『中国統計年鑑 (2015)』ほかより作成)

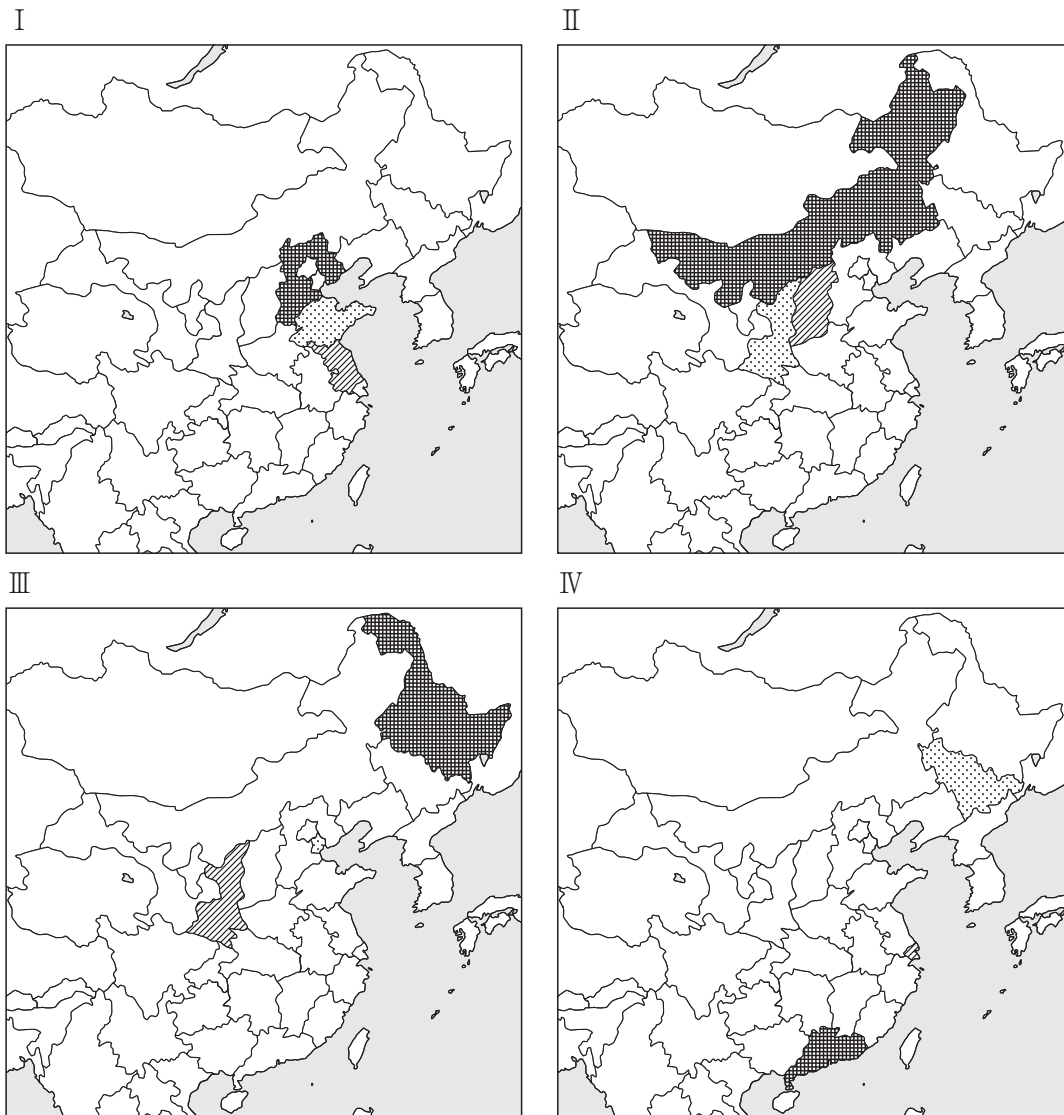
| | I | II | III | IV |
|---|----|--------|-----|--------|
| a | 米 | とうもろこし | 小麦 | 豆類 |
| b | 小麦 | 米 | 豆類 | とうもろこし |
| c | 米 | 小麦 | 豆類 | とうもろこし |
| d | 小麦 | とうもろこし | 米 | 豆類 |

- (3) 中国人の移住や中国企業の海外進出について述べた文として適切でないものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ウ

- a 中国では17世紀ごろから東南アジアに移住する人々が現れ、19世紀にはアメリカ西海岸やハワイへ渡り、労働者として働く人が増加した。
- b 中国から東南アジアに渡った人の多くは、移住先でも中国的な生活様式を維持したため、政治的・社会的な影響力はもたなかった。
- c 中国企業の海外進出が進んでおり、製品を販売する国に工場を建設し、現地で生産を行う中国企業が増加している。
- d 中国企業が海外に進出する背景には、輸出超過によって生じる各国との貿易摩擦の問題や増大する国内の資源需要などの要因がある。

(4) 次の図 I ~ IV は、原油と石炭の産出量や自動車と粗鋼の生産量が上位 3 つの省・直轄市をそれぞれ示したものである。I ~ IV に当てはまる組み合わせとして正しいものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。 工



(『データブック オブ・ザ・ワールド2020』より作成)

※それぞれのデータの年次は次の通りである

原油-2016年, 粗鋼・石炭・自動車-2018年

1位 2位 3位

| | I | II | III | IV |
|---|-----|----|-----|-----|
| a | 粗鋼 | 石炭 | 原油 | 自動車 |
| b | 自動車 | 原油 | 石炭 | 粗鋼 |
| c | 自動車 | 石炭 | 原油 | 粗鋼 |
| d | 粗鋼 | 原油 | 石炭 | 自動車 |

2 オセアニアについて、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 次のⅠ～Ⅲの文は、オセアニアの歴史と文化について述べたものである。Ⅰ～Ⅲの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のa～eから一つ選びなさい。

オ

Ⅰ オーストラリアでは、20世紀の初頭から白人を優遇する白豪主義が続けられてきたが、これにより、以前からこの地に住んでいたマオリ族も隔離され、迫害を受けた。

Ⅱ オーストラリアでは、多文化主義の重要な政策の一つとして英語以外の多言語放送が実施され、小中学校では外国語や先住民の言語を学ぶ授業が行われている。

Ⅲ オーストラリアとニュージーランドの都市の中には、イギリスによって開発が進められたため、イギリス風の伝統的な建築物やアフタヌーンティーでくつろぐ習慣が見られる。

- a Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－誤
 b Ⅰ－正 Ⅱ－誤 Ⅲ－正
 c Ⅰ－正 Ⅱ－誤 Ⅲ－誤
 d Ⅰ－誤 Ⅱ－正 Ⅲ－誤
 e Ⅰ－誤 Ⅱ－正 Ⅲ－正

(2) 次のグラフは、オーストラリアの貿易相手国の内訳(2020年)を示したものである。グラフ中のⅠに当てはまる国名として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

カ

輸出

| | | | | |
|------------|------------|-----------|-----|-------------|
| Ⅰ 39.9% | 日本 12.3 | 韓国 6.2 | 5.2 | その他 36.4 |
|------------|------------|-----------|-----|-------------|

└─ アメリカ合衆国

輸入

| | | | | | |
|------------|------|-----------|-----|-----|-------------|
| Ⅰ 28.9% | 11.8 | 日本 6.0 | 4.9 | 4.6 | その他 43.8 |
|------------|------|-----------|-----|-----|-------------|

└─ アメリカ合衆国 ─┬─ タイ ─┬─ ドイツ

(『世界国勢図会 2022/23年版』より作成)

- a ニュージーランド b イギリス c インド d 中国

【選択問題 高等学校】

第5問 高等学校学習指導要領（平成30年告示）の「第2章 第2節 地理歴史」について、次の1～5の問いに答えなさい。

1 次の文は「第1款 目標」の一部である。(A)・(B)に該当する語句の組み合わせを、下のa～dから一つ選びなさい。

(1) (A)と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を(B)かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

- | | | |
|---|----------------|------|
| a | A：現代世界の地域的特色 | B：的確 |
| b | A：地域や地球的課題への取組 | B：適切 |
| c | A：現代世界の地域的特色 | B：適切 |
| d | A：地域や地球的課題への取組 | B：的確 |

2 次の文は「第2款 各科目 第1 地理総合 1 目標」の一部である。(A)・(B)に該当する語句の組み合わせを、下のa～dから一つ選びなさい。

(3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に(A)、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの(B)についての自覚などを深める。

- | | | |
|---|------|-------|
| a | A：追究 | B：大切さ |
| b | A：探究 | B：大切さ |
| c | A：追究 | B：重要性 |
| d | A：探究 | B：重要性 |

- 3 次の文は「第2款 各科目 第1 地理総合 2 内容 A 地図や地理情報システムで捉える現代世界 (1) 地図や地理情報システムと現代世界 イ 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。」の一部である。(A)・(B)に該当する語句の組み合わせを, 下の a~d から一つ選びなさい。

(イ) 地図や地理情報システムについて, 位置や範囲, (A) などに着目して, 目的や (B), 内容, 適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し, 表現すること。

- a A : 分布 B : 機能
 b A : 縮尺 B : 用途
 c A : 縮尺 B : 機能
 d A : 分布 B : 用途

- 4 次の文は「第2款 各科目 第3 歴史総合 1 目標」の一部である。(A)・(B)に該当する語句の組み合わせを, 下の a~d から一つ選びなさい。

(2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義, 特色などを, 時期や年代, 推移, 比較, 相互の関連や現在とのつながりなどに着目して, (A) などを活用して多面的・多角的に考察したり, 歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や, 考察, 構想したことを効果的に説明したり, それらを基に (B) する力を養う。

- a A : 年表や地図 B : 議論したり
 b A : 年表や地図 B : まとめたり
 c A : 概念 B : 議論したり
 d A : 概念 B : まとめたり

5 次の文は「第2款 各科目 第3 歴史総合 2 内容 C 国際秩序の変化や大衆化と私たち (3) 経済危機と第二次世界大戦 イ 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。」である。(A)・(B)に該当する語句の組み合わせを, 下のa~dから一つ選びなさい。

(ア) 経済危機の (A) と影響, 国際秩序や政治体制の変化などに着目して, (B) を設定し, 日本とその他の国や地域の動向を比較したり, 相互に関連付けたりするなどして, 各国の世界恐慌への対応の特徴, 国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し, 表現すること。

- a A : 原因 B : 主題
- b A : 背景 B : 課題
- c A : 原因 B : 課題
- d A : 背景 B : 主題

【選択問題 特別支援学校】

第5問 次の1～4の問いに答えなさい。

1 次の表は、令和4年12月13日に文部科学省により示された「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果について」に関するものである。

(1) 小学校・中学校の「学習面又は行動面で著しい困難を示す」児童生徒の割合として、に当てはまる正しい数値を、下のa～eから一つ選びなさい。

<小学校・中学校>

| | 推定値 |
|-------------------|----------------------------------|
| 学習面又は行動面で著しい困難を示す | <input type="text" value="ア"/> % |

a 4.6 b 6.5 c 7.3 d 8.8 e 10.3

(2) 学校種別ごとの「学習面又は行動面で著しい困難を示す」児童生徒の割合として、～に当てはまる正しい数値を、下のa～eから一つ選びなさい。

| | 推定値 | | | |
|------|----------------------------------|------|------|------|
| | 学習面又は行動面で著しい困難を示す | A | B | C |
| 小学校 | <input type="text" value="イ"/> % | 7.8% | 4.7% | 2.0% |
| 中学校 | <input type="text" value="ウ"/> % | 3.7% | 2.6% | 1.1% |
| 高等学校 | <input type="text" value="エ"/> % | 1.3% | 1.0% | 0.5% |

※ A：「学習面で著しい困難を示す」、B：「不注意」又は「多動性－衝動性」の問題を著しく示す、C：「対人関係やこだわり等」の問題を著しく示す」

a 0.9 b 2.2 c 5.6 d 8.2 e 10.4

- 2 次の文は、令和5年3月に文部科学省より示された「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援に係る方策について（通知）」の一部である。文中の ～ に当てはまる語句を、下の a～d からそれぞれ一つ選びなさい。

この度、文部科学省の下に設置された「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援の在り方に関する検討会議」において、令和5年3月13日に報告が取りまとめられました。

(中略)

具体的には、

- ・校長のリーダーシップの下、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の実態を適切に把握し、適切な指導や必要な支援を組織的に行うための を充実させること
- ・児童生徒が慣れた環境で安心して通級による指導を受けられるように や巡回指導をはじめとする通級による指導を充実させること
- ・通級による指導を担当する教師等の専門性の向上を図ること
- ・高等学校における通級による指導の実施体制を充実させること
- ・特別支援教育に関する専門的な知見や経験等を有する特別支援学校における小中高等学校等への指導助言等の を充実させること
- ・よりインクルーシブで多様な教育的ニーズに柔軟に対応するため、特別支援学校を含めた2校以上の学校を一体的に運営するインクルーシブな学校運営モデルを創設すること

などについて提言されています。

- | | |
|-----------|-----------------|
| a 多様な学びの場 | b カリキュラム・マネジメント |
| c 学校運営協議会 | d 校内支援体制 |

- | | |
|-----------|--------|
| a グループ別指導 | b 自校通級 |
| c 他校通級 | d 個別指導 |

- | | |
|-------------|-----------|
| a カウンセリング機能 | b 一貫した支援 |
| c 継続的な支援 | d センターの機能 |

- 3 次の文は、特別支援学校学習指導要領解説（平成30年3月）各教科等編（小学部・中学部）第4章 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科 第2節 知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校における指導の特徴について 3 指導の形態についての記述の一部である。文中の ～ に該当する語句を、下の a～d からそれぞれ一つ選びなさい。

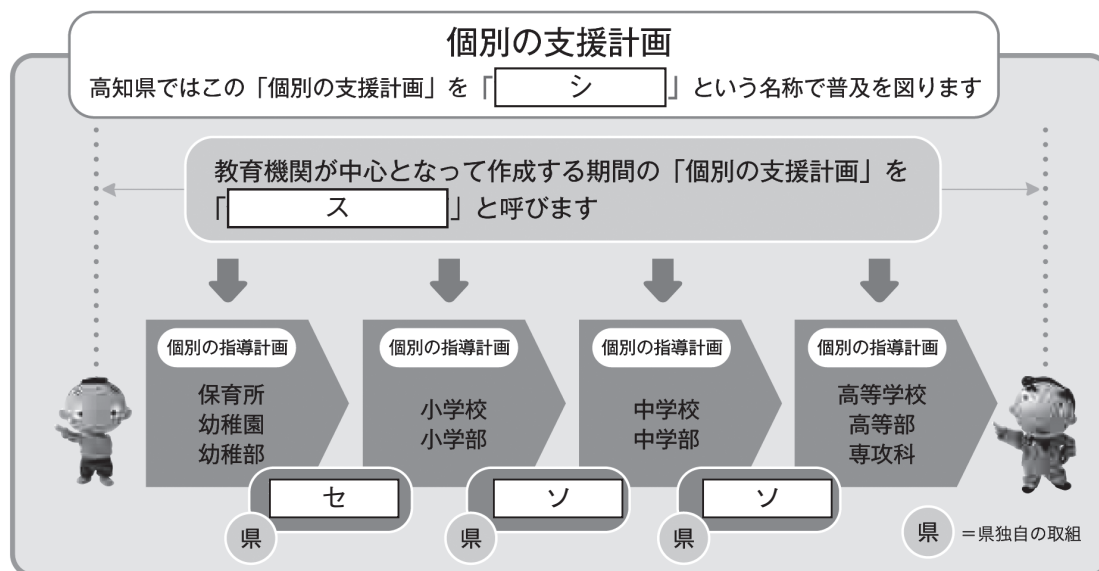
知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校においては、児童生徒の学校での生活を基盤として、 の流れに即して学んでいくことが効果的であることから、従前から、日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習、作業学習などとして実践されてきており、それらは「各教科等を合わせた指導」と呼ばれている。

各教科等を合わせて指導を行うことに係る法的な根拠は、 第130条第2項に、特別支援学校において「知的障害者である児童若しくは生徒又は複数の種類の障害を併せ有する児童若しくは生徒を教育する場合において特に必要があるときは、各教科、道徳科、 、特別活動及び自立活動の について、合わせて授業を行うことができる」とされていることである。

- | | | | |
|---|-------------|----------|-------------|
| ク | a 発達や指導 | b 興味や関心 | c 学習や生活 |
| | d 指導計画や内容 | | |
| | | | |
| ケ | a 教育基本法 | b 地方公務員法 | c 学校教育法施行令 |
| | d 学校教育法施行規則 | | |
| | | | |
| コ | a 外国語活動 | b 学級活動 | c 総合的な学習の時間 |
| | d 総合的な探究の時間 | | |
| | | | |
| サ | a 全部又は一部 | b 全部 | c 一部 |
| | d 特に示す部分 | | |

- 4 高知県教育委員会で作成した「高知県の特別支援教育 すべての子どもが輝くために」では、特別な支援を必要とする子どもたちへの切れ目のない支援を実現する仕組みとして次の図を示している。

図中の ～ に当てはまる語句を、下の1～7から一つずつ選びなさい。



- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1 個別の教育支援計画 | 2 個別の移行支援計画 | 3 アセスメントシート |
| 4 つながるノート | 5 就学時引き継ぎシート | 6 キャリア・パスポート |
| 7 支援引き継ぎシート | | |

